

静岡学園なごみ高等学校 通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
歴史総合	2	1年	東京書籍「新選歴史総合」	
評価方法	添削指導（計6回）、試験（年2回）、面接指導（年2回）での評価			

指導目標

- ① 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界と其中的の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ② 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【評価の観点】

【主体性】・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。

【知識・技能】・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界と其中的の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解できている。

【思考・判断力・表現力】・近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができている。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第1回	第2章 近代化と私たち 2節 結び付く世界と日本の開国	1)18世紀の東アジア 2)結び付くアジア諸地域 3)18世紀のヨーロッパとアジア 4)産業革命のはじまり 5)世界市場の形成 6)東アジアの国際関係の変化と日本の開国 7)世界経済の変化と日本の産業革命	面接指導【～2月28日まで】 ・18世紀のヨーロッパとアジアとの交易について ・産業革命とその後の影響について ・世界各地の経済の変容について ・開国と不平等条約の締結の締結について ・産業革命の拡大と世界経済の結び付きについて
第2回	3節 国民国家と明治維新	1)市民革命と近代社会 2)自由主義とナショナリズム 3)アジアの諸国家とその変容 4)明治維新と東アジアの国際関係 5)立憲制の広まり 6)帝国主義と植民地	・市民革命について ・自由主義とナショナリズムの運動によって生み出された国民国家について ・アジア諸地域で起きた反乱や改革について ・明治維新と、日本社会の変容について ・列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容について
第3回	第3章 国際秩序の変化や大衆化と私たち 2節 第一次世界大戦と大衆社会	7)日清戦争と華夷秩序の解体 8)帝国主義諸国の競合と国際関係 10)20世紀はじめの世界 2)第一次世界大戦の展開 3)国際協調体制の形成 4)ソヴィエト連邦の成立と社会主義 7)反植民地主義の高揚と国際秩序の変容 8)民主主義の拡大と社会変革の動き	・日清戦争の原因と経過について ・帝国主義諸国間の対立や協力について ・20世紀初めの帝国主義に対する批判の動きについて ・第一次世界大戦について ・ヴェルサイユ体制とワシントン体制について ・反植民地主義の高揚と国際秩序の変容について

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第4回	3 節 経済危機と第二次世界大戦	1)世界恐慌 3)国際協調体制の崩壊 4)日中戦争と深刻化する世界の危機 5)第二次世界大戦の勃発 6)第二次世界大戦における連合国と戦後構想 7)アジア太平洋戦争と日本の敗戦	・世界恐慌と各国の対応について ・ファシズムの台頭について ・日中戦争について ・第二次世界大戦について ・アジア太平洋戦争の展開と、日本の敗戦について
第5回	第4章 グローバル化と私たち 2 節 冷戦と世界経済	8)連合国の占領政策と冷戦 9)再編されるアジアと冷戦 1)冷戦の拡大と第三勢力 3)脱植民地化の進展と地域紛争 5)冷戦下の日本とアジア 6)日本と欧米先進国の経済成長	・連合国の占領政策について ・ナショナリズムと冷戦 ・冷戦の拡大と第三勢力の台頭について ・中東における脱植民地化と冷戦の影響 ・欧米先進国と日本の経済成長について ・日韓基本条約について
第6回	3 節 世界秩序の変容と日本	1)問い直される近代 2)石油危機と経済の自由化 4)冷戦の終結と世界 5)拡散する地域紛争 6)民主化の進展 7)グローバル化と地域統合	・国際紛争とその影響について ・国際貢献の意義について ・現在の国際経済秩序と動きについて ・地域統合の動きについて ・南北問題、人口・食料問題について ・MDGsとSDGsの比較・検討